

熱海写真俳句平成31年1月句会

優秀作・山田文吉



水仙や光り微笑み香を放つ

厳しい寒さの中に咲く水仙は気品がある。伊豆の爪木崎は群生地として有名で、これらの野水仙の群落には心惹かれるものがある。私の菜園の奥に咲く日本水仙は、植え放しでも勝手に増える。水仙が咲くと「一月」を感じる。葉の間から蕾を付けた花茎が伸びる。伸びきると蕾が横向きになり、成熟すると蕾が覆っていた包みを破って、花が開き香りを放つ。陽だまりの中の水仙は、輝きを増し心を和ませる。